

「魅力ある職場づくり」推進に向けた各企業の取組

R6.11.20

福島キヤノン 株式会社 様

会社概要

事業内容 プリントヘッド・インクタンク・インクジェットプリンタ製品の生産、キヤノン製品のソフトウェア評価

所在地 福島県福島市

当社の働き方改革の主な取組

○仕事と家庭（育児・介護等）の両立支援、女性活躍の推進

＜座談会の実施＞

- ・男性労働者の育児休業の取得を促進するため、実際に育児休業を取得した男性社員による座談会を開催しています。→令和5年度の男性の育児休業取得率76%
- ・女性活躍推進のために、女性社員対象の座談会を開催しています。

＜キャリアデザイン研修の実施＞

女性社員を対象に、ライフイベントを見据えたキャリア形成のイメージをもち、仕事やキャリア形成に対するモチベーションアップを図ることを目的として実施しています。

＜ハラスメント等研修の実施＞

管理職を対象に実施し、仕事と家庭の両立を積極的に支援する職場づくりに取り組んでいます。

○年次有給休暇の取得促進

- ・令和5年度の平均年次有給休暇取得率は77%になっています。フリーバカンス制度（年休を利用し5連休を取得できる制度）を活用するなどし、長期の休暇を取得することも可能です。
- ・毎週水・金曜日をノー残業デーに設定しています。また、夏期に就業時間の前倒しを設定しており、業務終了後の時間を自己のスキルアップのためなど、有効活用できます。

○時間外労働などに係る取組

全体の残業時間は月平均7時間程度です。属人的な業務をなるべく作らず、2人体制にするなどの多能工化を進めること等により、時間外労働の削減に取り組んでいます。



「魅力ある職場づくり」の推進に向けた協力を依頼しました（井口福島労働局長(左)、相馬代表取締役社長(右)）



意見交換の様子
福島県商工労働部と福島労働局が
合同で訪問しました
(左から2人目 國分政策監)

福島キヤノンで生産している
インクタンク

